

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果検証

No	担当課	事業名	R2総事業費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始年月日	事業完了年月日	*事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	かねやま未来会議委員による外部評価【12名回答】 1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった ②効果があった ③どちらでもない ④あまり効果がなかった ⑤全く効果がなかった 2. 委員によるコメント
			国庫補助額(B)	県補助額(C)	交付金充当経費(D)	起債額(E)	その他(F)				
1	総合政策課	緊急地域経済応援商品券発行事業	17,850,000		17,800,000		50,000	R2. 5. 12	R2. 12. 28	<p>①停滞が続く地域経済において、地元での消費意欲を高め、少しでも町内商店からの購買の手助けとなるよう地域商品券を発行した。</p> <p>②③④ 1世帯当たり1万円の商品券を全世帯に配付。 ・1,737世帯×1万円=17,370千円 ・商工会への事務委託料 480千円</p> <p>【検証】換金額17,370千円相当の地域経済効果があった。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 33.3% ②効果があった 50.0% ③どちらでもない 8.4% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 8.3%</p> <p>2. 委員によるコメント ・何も対策がないよりは良かった。 ・特定の店での使用が多く、地域全体で幅広く使用されたかは疑問に思う。 ・一時的な取組には否定的である。 ・商品券があるからと普段あまり買わないものを買ったり、町内で買い物をしたりと効果があったと感じる。 ・町内で消費されるものであるため効果があったと思う。</p>
2	健康福祉課	子育て臨時特別給付金	7,270,000		7,000,000		270,000	R2. 5. 28	R3. 3. 12	<p>①子育て世帯に対して給付金を交付し、臨時休校等による家計への経済的負担軽減が図られた。</p> <p>②③④ 令和2年5月末時点で0～18歳の子を持つ世帯に対し、子1人当たり1万円を給付。給付金と関連事務費に充当。 ・対象児童等727名×10千円=7,270,000円</p> <p>【検証】現金支給とすることで直接的な経済的負担軽減となり、子育て世帯への支援に結び付いた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 16.7% ②効果があった 58.3% ③どちらでもない 16.7% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 8.3%</p> <p>2. 委員によるコメント ・経済的負担軽減につながった。 ・一定数は貯蓄に回った可能性あり。 ・一時的な取組には否定的である。 ・商品券でなく現金支給であったため活用する場を幅広く選択できた。</p>
3	健康福祉課	児童扶養手当及び特別児童扶養手当受給世帯緊急支援事業	1,723,557		1,700,000		23,557	R2. 8. 14	R3. 3. 5	<p>①長引く学校等の臨時休業や事業所の自粛、休業等に伴い、特に就業環境の変化による影響を受けやすいひとり親家庭等に加え、自宅にいることを余儀なくされている見守りが必要な児童を養育している特別児童扶養手当の受給者へ給付金を交付し、経済的支援が図られた。</p> <p>②③④ 令和2年6月分の児童扶養手当受給者及びひとり親世帯で収入が減少した者、また特別児童扶養手当受給者に1世帯2万円を給付、第2子以降の児童へ1人につき1万円を加算。なお、6月1日現在において町に住所登録のある方を対象とする。 ・対象児童 【ひとり親】59世帯×20千円=1,180,000円、 第2子以降31人×10千円=310,000円 【特児】10世帯×20千円=200,000円 【事務費】(需用費等) 33,557円</p> <p>【検証】現金支給とすることで直接的な経済的負担軽減となり、該当世帯への支援に結び付いた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 8.3% ②効果があった 41.7% ③どちらでもない 41.7% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 8.3%</p> <p>2. 委員によるコメント ・効果の大小はわからないが、支援にはなったと思う。 ・よくわからない。 ・支援になったと思う。 ・一時的な取組には否定的である。 ・支給対象になる人が身近にいないため効果は不明だが対象者は経済的負担軽減になったのではないと思う。</p>

No	担当課	事業名	R2補事業費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	*事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	かねやま未来会議委員による外部評価【12名回答】 1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった ②効果があった ③どちらでもない ④あまり効果がなかった ⑤全く効果がなかった 2. 委員によるコメント
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
4	産業課	緊急経営改善支援金	1,700,000		1,500,000		200,000	R2. 5. 15	R2. 6. 30	<p>①飲食業等の特に経済的影響が顕著な町内事業者の事業継続を支援。 ②③④ 県の緊急経営改善支援金の支給を受けた事業者に対し、一事業者当たり10万円を支給。 ・17店×100千円=1,700千円</p> <p>【検証】県の事業と合わせることで、緊急の資金繰り支援に結び付いた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 16.7% ②効果があった 58.3% ③どちらでもない 25.0% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント ・効果の有無についてわからない。 ・個別のニーズを認識していない。 ・実際に歓迎会や新年会などで飲食店の利用が減っているところ、県の事業と合わせての支給は資金繰り支援に大きく結び付いたのではないかと思う。 ・事業者は助かったと思う。</p>
5	産業課	経営改善事業支援金	900,000		700,000		200,000	R2. 5. 20	R2. 7. 31	<p>①テイクアウト又はデリバリー事業に新規参入した町内事業者もしくは既に当該事業を行っている町内事業者を支援。 ②③④ 上記の町内事業者に5万円を支給。 ・18店×50千円=900千円</p> <p>【検証】コロナ禍における新規事業開拓を推進し、町民への周知を強化したことで多くの利用につながっている。今後も定着に向けて周知を図っていく。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 0% ②効果があった 66.7% ③どちらでもない 33.3% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント ・個別のニーズを認識していない。 ・テイクアウト、デリバリーができることを知り、利用が増えたと感じる。</p>
6	産業課	経営対策ニーズ調査委託	200,000		200,000		0	R2. 5. 21	R2. 7. 30	<p>①感染症拡大による地域経済への影響を調査し、今後の経済支援に活かす。 ②③④ 町内事業者を対象に感染症拡大による売上の減少等の経営実態を調査。調査事務は商工会へ委託。 ・商工会への委託料 200千円</p> <p>【検証】各分野へのコロナ感染症による影響の実態(減収割合や活用している支援制度等)を把握することができ、支援策の検討に有効利用することができた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 0% ②効果があった 66.7% ③どちらでもない 25.0% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 8.3%</p> <p>2. 委員によるコメント ・どのように活かされたか見えない。 ・この調査のデータを活用し様々な支援策の検討へつながった。</p>

No	担当課	事業名	R2補事費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	かねやま未来会議委員による外部評価【12名回答】 1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった ②効果があった ③どちらでもない ④あまり効果がなかった ⑤全く効果がなかった 2. 委員によるコメント
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
7	産業課	経営持続化給付金	18,300,000		18,000,000		300,000	R2. 7. 31	R3. 2. 26	<p>①売上の減少が顕著な町内事業者が、今後も経営を継続する支援として、国の持続化給付金への上乗せ及び20%以上収入減少した事業者へ支援枠を拡大し給付金を支給した。</p> <p>②③④ 1事業所当たり個人10万円、法人20万円を給付 ・個人：109事業者×10万円=10,900千円 ・法人：37事業者×20万円=7,400千円 合計：18,300千円</p> <p>【検証】国の給付金の対象外の事業者にも一部支援を拡充し、緊急の資金繰り支援に結び付いた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 8.3% ②効果があった 66.7% ③どちらでもない 25.0% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント ・個別のニーズを認識していない。</p>
8	産業課	雇用調整事業所支援事業	2,000,000		1,800,000		200,000	R2. 7. 31	R2. 11. 30	<p>①感染症拡大により休業等を余儀なくされ、一時的に雇用状況に影響を受けている事業者を支援。</p> <p>②③④ 感染症拡大に伴い、特例措置を受ける雇用調整助成金を申請した町内事業所(個人事業主含む)に対し一律40万円を支給。 ・5事業所×40万円=2,000千円</p> <p>【検証】国の給付金の対象外の事業者にも一部支援を拡充し、緊急の資金繰り支援に結び付いた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 16.7% ②効果があった 58.3% ③どちらでもない 25.0% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント ・個別のニーズを認識していない。</p>
9	産業課	プレミアム付き商品券発行事業費補助金	14,747,453		14,500,000		247,453	R2. 8. 31	R3. 3. 30	<p>①停滞する地域経済において、町内での消費意欲を喚起するためプレミアム分を上乗せした地域商品券を発行する。</p> <p>②③④ R2年秋に販売を予定していたプレミアム付き商品券について、より大きな波及効果が得られるよう、発行総額とプレミアム分を拡充のうえ販売し、消費拡大と経済支援を行う。</p> <p>【30%プレミアム付き地域商品券4,500万円分を販売】 ・プレミアム分(30%) 13,500,000円 ・商工会への事務委託料 1,247,453円</p> <p>【検証】換金額13,500千円相当の地域経済効果があった。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 41.7% ②効果があった 50.0% ③どちらでもない 0% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 8.3%</p> <p>2. 委員によるコメント ・ガソリン、灯油の値上がりで商品券は助かる。 ・特定の店での使用が多く、地域全体で幅広く使用されたかは疑問に思う。 ・一時的な取組には否定的である</p>

No	担当課	事業名	R2総事業費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	*事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	かねやま未来会議委員による外部評価【12名回答】 1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった ②効果があった ③どちらでもない ④あまり効果がなかった ⑤全く効果がなかった 2. 委員によるコメント
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
10	産業課	町内産品消費拡大支援事業	2,250,000		2,000,000		250,000	R2. 8. 18	R2. 11. 30	<p>①町産の牛肉・豚肉・野菜等農産品を広くPRすることで、地域経済活動の回復を図る。 ②③④ 金山町産業まつり焼肉券(町産牛肉・豚肉のセット)一食当たり1,000円(本来:2,000円)で販売、経費の一部を助成する。 ・1,500枚×1,500円/一食=2,250千円</p> <p>【検証】町民になじみのある産業まつりイベントを活用したことで周知が行き届き、チケットが完売となり農業・畜産品購入支援ができた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 0% ②効果があった 75.0% ③どちらでもない 8.4% ④あまり効果がなかった 8.3% ⑤全く効果がなかった 8.3%</p> <p>2. 委員によるコメント ・チケットが完売になったのなら効果があったと思う。 ・今後の継続した効果として表れることを期待する。 ・即完売となったようだが、助成しすぎの気もする。</p>
11	産業課	肉用牛農家減収対策事業	1,205,000		1,100,000		105,000	R2. 7. 13	R2. 9. 7	<p>①新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、和牛の枝肉価格の下落、子牛価格の下落による町内肉用牛農家の減収対策を図るため、飼料費の一部として、令和2年3月1日から令和2年6月30日までの期間の飼養頭数のうち最大飼養頭数に交付単価(5,000円/頭)を乗じて得た額内を交付した。 ②③④ 町内17農家241頭 241頭×5,000円=1,205,000円</p> <p>【検証】他の経営支援に加え、緊急的な減収対策及び事業継続支援ができた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 0% ②効果があった 66.7% ③どちらでもない 25.0% ④あまり効果がなかった 8.3% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント ・適正なのか判断できない。</p>
12	産業課	農産物PR事業	700,000		500,000		200,000	R3. 1. 27	R3. 2. 26	<p>①新型コロナウイルス感染症対策を実施、町農産加工物の物販促進を図るため、飛沫防止マナーボード・屋外物販用のワンタッチテント及び移動運搬用のキャリーバッグを導入した。 ②③ ・ワンタッチテント等導入 1式576,402円 ・マナーボード導入 1式156,200円 内訳:町補助金700,000円、自己負担額32,602円 ④金山町地産地消推進委員会</p> <p>【検証】コロナ禍における物販イベント継続のための環境整備を早急に実施することができた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 0% ②効果があった 41.7% ③どちらでもない 58.3% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント ・事業名とフィットするのかわからない。判断できない。 ・物販イベントは何回開催されたのかわからないと判断できない。</p>
13	産業課	農産物出荷資材費補てん事業	17,676,000		17,600,000		76,000	R3. 1. 4	R3. 3. 16	<p>①新型コロナウイルス感染症拡大の影響による米価の下落に対し、米の継続的な作付け・生産を支援するために資材費等の一部を補助した。 ②③④ 米出荷農家309名 2,000円/10a 17,676,000円</p> <p>【検証】緊急の経営支援を行うことで、米出荷農家の事業継続に結び付いた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 8.3% ②効果があった 66.7% ③どちらでもない 25.0% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント ・多少の支援はできたのでしょうか。</p>

No	担当課	事業名	R2補正予算 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業終了 年月日	*事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	かねやま未来会議委員による外部評価【12名回答】 1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった ②効果があった ③どちらでもない ④あまり効果がなかった ⑤全く効果がなかった 2. 委員によるコメント
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
14	総務課	公共施設安全確保事業	1,017,582		1,000,000			R3. 2. 1	R3. 3. 31	<p>①④役場庁舎の他、町内公共施設において感染症防止のために必要と考えられる消毒液等対策用品を設置。</p> <p>②③ ・ウイルス対策用消毒液等 335千円 ・ペーパータオル等衛生関係消耗品 301千円 ・マスク等衛生関係消耗品 189千円 ・使い捨て手袋等施設消毒用消耗品 193千円</p> <p>【検証】緊急的に多くの感染対策用品を整備することができ、施設利用者の感染予防に効果があった。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 8.3% ②効果があった 66.7% ③どちらでもない 25.0% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント ・適正に購入し管理するのは難しい。在庫が余っているところもあるようだ。</p>
15	教学課	学校施設安全確保事業	2,213,924		2,000,000			R2. 6. 18	R3. 3. 12	<p>①町内の小中学校に消毒液や掃除用具等の感染対策用の消耗品を購入し感染予防に寄与した。また、換気扇の設置やトイレの修繕を行いさらなる感染予防に努めた。</p> <p>②③金山中学校体育館換気扇工事 781千円 金山中学校トイレ換気扇修繕 163千円 感染対策用消耗品 1,265千円</p> <p>④金山町立小・中学校施設及び児童・生徒</p> <p>【検証】緊急的に多くの感染対策用品を整備することができ、施設利用者の感染予防に効果があった。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 25.0% ②効果があった 58.3% ③どちらでもない 8.3% ④あまり効果がなかった 8.3% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント ・施設の更新は多くの人が恩恵を受けられる。</p>
16	町民税務課	防災活動支援事業	1,409,562		1,200,000			R2. 7. 7	R2. 9. 7	<p>①避難所における感染予防対策として、ダンボールベッド等の備蓄物資を購入した。</p> <p>②③④ ・段ボールベッド 100床 910,800円 ・サージカルマスク 20,000枚 336,600円 ・手指消毒液 60本 56,562円 ・次亜塩素酸水生成装置添加液 13,200円 ・非接触型体温計 12本 92,400円</p> <p>【検証】コロナ禍における避難所の在り方に適した備品や環境整備を進めることができた。品目によっては定期的な更新を行っていく必要がある。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 0% ②効果があった 50.0% ③どちらでもない 50.0% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント ・必要なのはわかっているが管理が難しく、残念な保管状態になっている。</p>
17	総務課 環境整備課 教学課 診療所 健康福祉課 総合政策課	公共施設感染予防対策事業	85,216,791		80,405,000			R2. 10. 9	R3. 3. 26	<p>①役場庁舎の他、小中学校や町公共施設において、3密対策及び新しい生活様式への移行として、感染予防やソーシャルディスタンスの確保策を講じるために施設改修及び備品購入による環境整備を実施した。</p> <p>②公共施設、学校施設の環境整備及び備品購入費等へ充当。</p> <p>③④ ・金山小中学校エアコン設置 24,475千円 ・スクールバス購入(1台) 10,666千円 ・児童輸送車購入(2台) 7,181千円 ・教育委員会所管施設手洗い器自動水栓化 6,113千円(小中学校等:計7ヶ所) ・非接触式体表温度検知器 14台 831,600円 ・老人福祉センター床材改修 1,632,400円 ・老人福祉センターエアコン設置及び換気扇整備 7,452,500円等</p> <p>【検証】緊急的に多くの感染対策用品を揃えられたほか、換気機能強化を図るエアコン整備や手洗い器自動水栓化などの施設改修も進めることができ、各施設利用者の感染予防に効果があった。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 16.7% ②効果があった 66.7% ③どちらでもない 16.6% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント ・施設の更新は必要と思う。エアコンの稼働と環境問題のバランスがわからないので今後の学びも必要かと思う。</p>

No	担当課	事業名	R2編事務費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	*事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	かねやま未来会議委員による外部評価【12名回答】 1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった ②効果があった ③どちらでもない ④あまり効果がなかった ⑤全く効果がなかった 2. 委員によるコメント
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
18	総務課 健康福祉課	公共施設オンライン化推進 事業	2,616,350		2,600,000		16,350	R2.11.2	R3.3.26	<p>①新しい生活様式への移行及び3密対策を図るため、役場庁舎の他、町内公共施設において、ウェブ会議及びオンライン手続き等のIT化を目的に環境整備を実施した。</p> <p>②役場庁舎の他、町内公共施設において、ウェブ会議及びオンライン手続き等のIT化へ充当。</p> <p>③役場庁舎無線LAN整備1,210千円、ノート型パソコン8台×94千円=752千円、デスクトップ型パソコン144千円、プロジェクター3台×95千円=285千円、スクリーン3台×27千円=81千円等</p> <p>④ —</p> <p>【検証】コロナ禍においてウェブ会議やオンライン手続きが加速したことに伴い、関係備品の整備が急がれたが、当事業での整備により必要な環境整備を実施することができた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合</p> <p>①非常に効果があった 8.3%</p> <p>②効果があった 50.0%</p> <p>③どちらでもない 33.4%</p> <p>④あまり効果がなかった 0%</p> <p>⑤全く効果がなかった 8.3%</p> <p>2. 委員によるコメント</p> <p>・ハードが整備されてもソフトが追い付いていない。</p>
19	教学課	学校保健特別対策事業費補助 金	4,166,139	2,062,000	2,000,000		104,139	R2.4.1	R3.3.24	<p>【感染症対策のためのマスク等購入支援事業】 【学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業】</p> <p>①学校再開に伴う学校生活における感染予防のため消毒等の物品および体温計等の備品や環境整備を実施した。また学習保障のためのICT機器の導入などを行った。</p> <p>②アルコール等感染予防対策の物品や学びを保障するためのICT関連物品の購入へ充当</p> <p>③マスク等購入支援事業(児童生徒368人分)140千円、感染症対策・学習支援事業 4,027千円</p> <p>④ 金山町立小中学校</p> <p>【検証】国の学校保健特別対策事業の補助制度を併せて活用し、早急に学校の感染予防対策を進めることができた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合</p> <p>①非常に効果があった 16.7%</p> <p>②効果があった 58.3%</p> <p>③どちらでもない 8.3%</p> <p>④あまり効果がなかった16.7%</p> <p>⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント</p> <p>・維持的な取組には疑問がある。</p>
20	教学課	公立学校情報機器整備費補助 金	3,988,732		3,500,000		488,732	R2.10.26	R3.3.22	<p>①GIGAスクールの加速化に伴い教育環境のIT化を推進するとともに、コロナ禍に新しい生活様式に対応するため小中学校におけるICT機器の整備を行った。</p> <p>②小中学校におけるICT機器に充当。</p> <p>③電子黒板整備1,872千円、指導者用デジタル教科書1,013千円、ウェブカメラ 132千円、タブレット端末280千円、その他PC機器等692千円、合計3,989千円</p> <p>④金山町立小中学校</p> <p>【検証】臨時休校対応でも学習環境に支障がでないよう、オンライン授業へ対応する備品等整備が急がれる中、当事業での整備により必要な環境整備を実施することができた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合</p> <p>①非常に効果があった 8.3%</p> <p>②効果があった 50.0%</p> <p>③どちらでもない 25.0%</p> <p>④あまり効果がなかった16.7%</p> <p>⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント</p> <p>・リモートへの対応、ソフト面の向上に期待する。</p>

No	担当課	事業名	R2補事費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	*事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	かねやま未来会議委員による外部評価【12名回答】 1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった ②効果があった ③どちらでもない ④あまり効果がなかった ⑤全く効果がなかった 2. 委員によるコメント
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
21	町民税務課 健康福祉課	避難所防災資機材整備	15,969,800		15,000,000		969,800	R2.7.14	R3.1.14	<p>①災害発生時等における避難所の感染予防対策として、指定避難所及び各地区公民館に防災資機材を整備し、確実な予防対策ができた。</p> <p>②③④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空気清浄器 28台 7,176,400円</li> <li>・小型発電機 42台 6,584,600円</li> <li>・チャージライト 48台 1,267,200円</li> <li>・段ボール簡仕切り 100基 470,800円</li> <li>・次亜塩素酸水生成装置 1台 470,800円</li> </ul> <p>【検証】コロナ禍における避難所の在り方に適した備品整備を進めることができた。品目によっては定期的な更新を行っていく必要がある。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①非常に効果があった 8.3%</li> <li>②効果があった 41.7%</li> <li>③どちらでもない 41.7%</li> <li>④あまり効果がなかった 8.3%</li> <li>⑤全く効果がなかった 0%</li> </ul> <p>2. 委員によるコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な物であるかわからない。</li> </ul>
22	総合政策課	町単独特別定額給付金	63,732,730		63,000,000		732,730	R2.7.28	R2.9.3	<p>①②コロナ禍における地域内消費促進策も含め、各家庭への減収等支援として1人あたり7千円(1回目)、加えて年末年始のステイホームの推進による地域内消費の回復策とし1人あたり5千円(2回目)を支給した。</p> <p>③④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1756世帯5,292人×7千円=37,044千円、振込手数料194千円</li> <li>・1747世帯5,257人×5千円=26,285千円、振込手数料196千円</li> </ul> <p>R2年7月28日に町内に住所を有する者を対象。</p> <p>R2年1月15日に町内に住所を有する者を対象。</p> <p>【検証】換金額63,329千円が着実に減収補てんとして有効活用され、地域経済効果にも直結した。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①非常に効果があった 33.3%</li> <li>②効果があった 50.0%</li> <li>③どちらでもない 8.4%</li> <li>④あまり効果がなかった 0%</li> <li>⑤全く効果がなかった 8.3%</li> </ul> <p>2. 委員によるコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一時的な取組には否定的である。</li> </ul>
24	産業課	観光果樹園等安全対策事業	935,000	467,000	400,000		68,000	R2.11.17	R2.12.10	<p>①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び安全対策の強化を図るため、県内外から誘客が想定される産地直売所、観光施設に対して貸し出すための体表面温度測定器を導入した。</p> <p>②③④</p> <p>非接触型体表面温度測定器 187,000円×5台=935,000円 県補助金：山形県観光果樹園等安全対策事業補助金 467,000円</p> <p>【検証】県の補助事業と併せた実施により、産地直売所等の感染予防を図ることができた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①非常に効果があった 8.3%</li> <li>②効果があった 50.0%</li> <li>③どちらでもない 41.7%</li> <li>④あまり効果がなかった 0%</li> <li>⑤全く効果がなかった 0%</li> </ul> <p>2. 委員によるコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な金額であったか判断できない。</li> <li>・どこに貸出されているのかわからない。</li> </ul>

No	担当課	事業名	R2補事業費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	*事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	かねやま未来会議委員による外部評価【12名回答】 1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった ②効果があった ③どちらでもない ④あまり効果がなかった ⑤全く効果がなかった 2. 委員によるコメント
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
27	産業課	新・生活様式対応支援事業 (ガイドライン対応型)	22,539,000	11,355,000	11,000,000		184,000	R2.8.3	R3.2.24	<p>①新型コロナによる経営上の影響が特に著しい飲食業や宿泊業等の小規模事業者に対し、新しい生活様式に対応するための設備等を導入した事業者に対する補助する。 ②感染防止対策に係る費用(店舗改修費・装置費など) ③④ 補助額: 1件あたり2万~20万円 (県: 1/2, 町: 1/2) 支援件数123件 支援金額22,539,000円</p> <p>県補助金: 山形県新・生活様式対応支援事業補助金</p> <p>【検証】県の認証制度と併せた感染防止対策事業で、各店舗等で国や県のガイドラインの基準に沿った必要な環境整備の促進につながり、大変効果的な事業であった。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 16.7% ②効果があった 58.3% ③どちらでもない 25.0% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント ・個別のニーズを認識していない。</p>
28	産業課	オンライン化促進支援事業	220,000	111,000	100,000		9,000	R2.9.1	R3.1.15	<p>①新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び緊急時の事業継続対策として、事業者の在宅勤務やオンライン商談会等を可能とするテレワーク環境の整備による職場環境の改善に取り組む事業に対し補助する。 ②在宅勤務やオンライン商談会等を可能とするテレワーク環境の整備。 ③④ 事業費 220千円×1件=220千円→町補助:110千円 (県補助:111千円(事務費1千円含む) 事業者負担: 1/3)</p> <p>県補助金: 山形県オンライン化促進支援事業補助金</p> <p>【検証】都市部との仕入れ交渉をオンラインで行う事業について申請があり、コロナ禍の往来制限に対応した商談環境の構築につながった。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 0% ②効果があった 66.7% ③どちらでもない 25.0% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 8.3%</p> <p>2. 委員によるコメント ・その後の活用実績がわからない。</p>
30	健康福祉課	高齢者感染予防マスク配布 事業	250,712		200,000		50,712	R2.8.24	R2.9.1	<p>①感染予防を目的に、高齢者(70歳以上)に対して不織布マスクを配布した。 ②③④ 不織布マスク1,480袋(5枚/袋)×154円(単価)×10% =250,712円</p> <p>【検証】高齢者のコロナ感染症による重症化が不安視される中、マスク入手が困難だったこともあり実施した事業。手洗いやマスク着用の啓蒙を同時に行い、感染予防の意識向上にもつながった。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 8.3% ②効果があった 66.7% ③どちらでもない 8.4% ④あまり効果がなかった 8.3% ⑤全く効果がなかった 8.3%</p> <p>2. 委員によるコメント ・どのように効果を検証すべきかわからない。</p>



No	担当課	事業名	R2編事務費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	*事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	かねやま未来会議委員による外部評価【12名回答】 1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった ②効果があった ③どちらでもない ④あまり効果がなかった ⑤全く効果がなかった 2. 委員によるコメント
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
31	産業課 総合政策課	新しいイベント様式と旅行スタイル確立事業	772,090		600,000		172,090	R2. 8. 1	R2. 10. 26	<p>①新・生活様式に対応した町及び観光協会等開催イベントを行うために必要な消耗品等の購入費や「関係人口」増加に向けたニーズ調査、ネット発信力の強化及び施設整備を実施。</p> <p>②新・生活様式に対応したイベント開催用消耗品等の購入費や「関係人口」増加に向けたニーズ調査、ネット発信力の強化及び施設整備へ充当。</p> <p>③貸出スペースエアコン整備 114,400円 WE日会議用PC等購入費 280,280円 ポスター作成プリンター購入費 242,000円 貸出スペースエアコン整備 114,400円等</p> <p>④ —</p> <p>【検証】 ㈱ソトコトと連携し、コロナ禍における都市部との関係人口創出事業の在り方の検討や、イベント及びネット発信力の強化等を改めて行い、感染対策を踏まえたイベントやホテルシェーナスハイム金山でのワーキングスペースの整備を行った。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合</p> <p>①非常に効果があった 0% ②効果があった 50.0% ③どちらでもない 50.0% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント</p> <p>・スペースがどの程度活用されたのかわからない。</p>
32	健康福祉課	民生委員活動支援事業	7,220		5,000		2,220	R2. 8. 25	R2. 9. 3	<p>①コロナ禍における民生委員相談業務の停滞を招かず且つ委員の感染予防を図るため、感染予防用マスク2枚を民生委員に配布した。</p> <p>②③ 民生委員19人×マスク2枚@380円=7,220円</p> <p>【検証】 個別相談は訪問により行うことが多いため、相談業務において活用いただいた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合</p> <p>①非常に効果があった 0% ②効果があった 33.3% ③どちらでもない 50.1% ④あまり効果がなかった 8.3% ⑤全く効果がなかった 8.3%</p> <p>2. 委員によるコメント</p> <p>なし</p>
33	総合政策課	コロナ対策事業周知	495,000		400,000		95,000	R2. 7. 29	R2. 8. 25	<p>①最上広域8市町村の連携事業として、各団体のコロナ対策事業を山形新聞へ掲載し、新しい生活様式の推進について広く事業の周知を行った。</p> <p>②新聞広告料</p> <p>③④ 8市町村で関連記事全3頁 1団体495千円</p> <p>【検証】 最上管内及び町のコロナ対策事業及び新しい生活様式を広く認識していただくため、最上管内共同で山形新聞へ大きく記事を掲載し周知を図った。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合</p> <p>①非常に効果があった 0% ②効果があった 41.7% ③どちらでもない 25.0% ④あまり効果がなかった 25.0% ⑤全く効果がなかった 8.3%</p> <p>2. 委員によるコメント</p> <p>・広告にどの程度の効果があるのだろうか。</p>
34	教学課	学校給食臨時休業対策費補助金	214,000	160,000	50,000		4,000	R2. 12. 10	R3. 1. 14	<p>【学校臨時休業対策費補助金】</p> <p>①学校休業による給食用食品のキャンセル分について補填を行い、納入業者の負担軽減を図る。</p> <p>②食品納入業者に対するキャンセル分の補てん</p> <p>③食品納入業者 6業者に対してキャンセル分に応じ2千円～145千円を補助 合計214千円</p> <p>④ —</p> <p>【検証】 突発的な学校臨時休業への支援を行うことで、業者負担の軽減を図り、結果的に給食の安定供給にもつながった。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合</p> <p>①非常に効果があった 8.3% ②効果があった 75.0% ③どちらでもない 8.4% ④あまり効果がなかった 8.3% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント</p> <p>なし</p>

No	担当課	事業名	R2補正予算 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	*事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	かねやま未来会議委員による外部評価【12名回答】 1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった ②効果があった ③どちらでもない ④あまり効果がなかった ⑤全く効果がなかった 2. 委員によるコメント
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
37	健康福祉課	新生児子育て 特別応援金	1,719,000	757,000	850,000		112,000	R2.12.8	R3.3.31	<p>①②特別定額給付金の基準日降に出生した町内に住所を有する新生児を対象に、県給付金に町単独給付金相当額を上乗せ給付し、新生児子育て世帯を応援するとともに消費活性化が図られた。</p> <p>③④ ・4/28基準日後：100千円×15人=1,500,000円 (うち1/2県補助750,000円) ・6/2基準日後：10千円×13人=13,000円 (町単独臨時特別給付金) ・7/28基準日後：7,000円×12人=84,000円 (町単独上乗せ分) ・1/15基準日後：5,000円×1人=5,000円 (町単独上乗せ分) 事業費計 1,719,000円 県補助金：山形県新生児子育て特別応援金</p> <p>【検証】年度区切りについての要望も多く、県の補助事業と連携のうえ実施し、不公平感の解消と新生児子育て世帯の応援につなげた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 16.7% ②効果があった 66.7% ③どちらでもない 8.3% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 8.3%</p> <p>2. 委員によるコメント なし</p>
38	産業課	飲食店等緊急経済支援金	6,400,000		6,000,000		400,000	R3.1.15	R3.3.24	<p>①年末年始や年度末等の繁忙期に飲食を伴う会合の自粛による影響を受けやすい飲食店や酒屋の感染予防強化や事業継続を支援する。 ②飲食店及び酒屋へ1店舗あたり10万円を支給(年末年始、年度末分等を想定し2回申請可) ③32店舗×10万円=320万円×2回分=640万円</p> <p>【検証】感染対策が進み、会食等が回復傾向にあった中、年末年始のコロナ感染症の再流行により、忘年会や新年会が相次いでキャンセルとなったため、その影響を受けた飲食店等へ緊急支援を実施し、事業継続を支援した。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 8.3% ②効果があった 75.0% ③どちらでもない 16.7% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント なし</p>
39	環境整備課	住環境向上及び住宅・木材産業活性化緊急促進事業	1,899,000	954,000	940,000		5,000	R2.12.16	R3.3.30	<p>①感染を防止するため、「新・生活様式」に対応したリフォーム工事を実施した方に対し補助を行った。 ②新生活様式に対応する設備導入や県産木材を活用した住宅の新築やリフォームに対する補助金 ③15件 ④町内に住所を有し(居住予定も含む)、住宅等のリフォーム工事を行う者 県補助金：山形県リフォーム補助金</p> <p>【検証】自動水栓等の非接触型設備など、新生活様式に対応した住まいづくりについて、県の補助事業と併せ推進することができた。</p>	<p>1. 下記区分の選択割合 ①非常に効果があった 0% ②効果があった 66.7% ③どちらでもない 33.3% ④あまり効果がなかった 0% ⑤全く効果がなかった 0%</p> <p>2. 委員によるコメント なし</p>
合計			302,304,642	2,222,000	13,644,000	275,650,000	-	10,788,642			